

**安全・安心で快適な生活空間を
実感できるまちづくり**

◆交通体系の整備

道路網の整備を促進するとともに、京阪神地域に直結する大量・高速輸送手段として、国がその導入計画を進めているフリーゲージトレインの早期導入に努めます。

フリーゲージトレインの早期導入の推進については、皆さんとともに一定の強い表現をいたしました。

この課題につきましては、今後も様々な議論がなされることと思われませんが、まちの発展のみならず、将来に向けての輸送手段の確保等のためにも、私どもは積極的に臨んでまいりたいと思います。

◆都市基盤の整備

J R 壬生川駅西側およびJ R 伊予西条駅南側の整備に、引き続き取り組みます。

◆港湾施設の整備

重点港湾に選定された東予港の西条地区東防波堤整備の早期事業化を、当市の最重要施策の一つとして、国・県へ強く、今後とも働きかけます。

◆水道事業

安全・安心な水の安定供給を維持するため、老朽化施設の更新や、耐震化等を図ります。

◆下水道事業

西条処理区および東丹処理区の管渠かんきょの整備や、終末処理場の増改築事業に



▲フリーゲージトレインの早期導入に努めます。
(写真：フリーゲージトレインの試験車両。提供：鉄道・運輸機構)



▲当市の防災教育の手法を、ベトナム国・フエ市での防災教育推進の国際協力につなげます。
(写真：昨年8月に防災視察のため来西したフエ大学の学生)



▲図書館での郷土の先人の業績等に触れる機会の充実を図ります。
(写真：西条図書館内の「十河信二記念文庫」)

取り組むとともに、雨水排水施設の改修整備を図ります。

◆防災体制の充実

平成16年の災害を教訓として、総合的な防災力の向上をめざした当市独自の取り組みが、国連国際防災戦略など各方面から高い評価をいただいております。

そこで、新年度においても自主防災組織の育成や12歳教育等の事業を継続し、災害に強いまちづくりを一層推進します。

また、新たに当市の防災教育の手法を、ベトナム国・フエ市での防災教育推進の国際協力にもつなげます。

**豊かな心を育む教育・文化を
実感できるまちづくり**

◆学校教育の充実

確かな学力向上や総合的な体力づくりを推進し、心豊かでたくましい児童生徒の育成を図ります。

また、子どもたちの豊かな情操を養うために、コミュニケーション教育推進事業を進めます。

◆歴史文化の保全・活用

国指定史跡「永納山城跡」の発掘調査を引き続き行うとともに、用地の公有化による史跡の保全・活用に取り組みます。

◆社会教育の充実

家庭や地域の教育力向上を図るとともに、地域づくりに活かし、つなげる生涯学習の充実に努めます。

さらに、図書館を「人づくり」と「しくみづくり」、そして情報発信の拠点として位置付け、蔵書に親しむとともに、郷土の先人の業績等に触れる機会の充実を図ります。

◆スポーツレクリエーションの振興

「2017年えひめ国体」を視野に入れ、引き続き、「合宿都市構想」をはじめ、次世代育成支援スポーツ事業等を推進するとともに、国体開催準備にも取り組みます。